

事務事業マネジメントシート (21年度実績と22年度計画)

22年度予算確定後 平成 22 年 3 月 25 日 作成  
21年度決算把握後 平成 22 年 月 日 作成

事務事業名		献血の推進事業			<input type="checkbox"/> マニフェスト関連	<input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連	<input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連
総合計画体系	政策	4	みんな元気で笑顔あふれるまちづくり		所属部	健康福祉部	課長名 中山 輝一郎
	施策	15	健康づくりの推進		所属課	健康づくり推進課	担当者名 岡本 貴子
	基本事業	44	病気の早期発見		所属班	国保年金班	(内線) 2163
予算科目	会計	款	項	目	事業連番	法令根拠	安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律第5条
	1	4	1	1	10374		成果優先度評価結果 11 コスト削減優先度評価結果 6
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 21年度で終了 <input type="checkbox"/> 22年度から開始		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 18 年度) 期間限定複数年度 ( ~ 年度)			

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細、期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化を含む)	<ul style="list-style-type: none"> <li>献血の実施(熊本県赤十字血液センター採血車)及び啓発広報</li> <li>昭和39年の「献血の推進について」の閣議決定以来、国、県、市町村、日本赤十字社、地域、職域団体、献血推進ボランティア活動の取り組みなど、多くの国民に支えられてきた。</li> <li>平成15年7月に「安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律」が施行され、県及び関係機関との連携により、献血への地域住民の理解を深めるとともに、採血事業者(日赤血液センター)による献血の受入れが円滑に行われるよう推進する。</li> </ul>
【業務の流れ】	<ul style="list-style-type: none"> <li>献血の啓発 ・市内各企業及び官公庁、施設等へのお願い</li> <li>各箇所での献血の実施(受付事務、広報活動)</li> </ul>
【主な予算費目】	需用費(消耗品費)
【意見や要望】 関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?	

1 現状把握の部(DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標	
① 手段(主な活動) 21年度実績(21年度に行った主な活動)(DO)	22年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)
<ul style="list-style-type: none"> <li>献血の実施(毎月市内1~2箇所にて実施)</li> <li>啓発活動(広報紙への掲載、市内各官公庁及び事業所へのお願い)</li> </ul>	
④活動指標(事務事業の活動量を表す指標)=①の指標 (単位)	⑤対象指標(対象の大きさを表す指標)=②の指標 (単位)
⇒ ア 献血開催数(合志市内実施分) 回	⇒ イ 献血受付者数 人
② 対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等 (18歳以上70歳未満の)市民及び地域住民	⇒ ア 18歳以上70歳未満(の人口) 人
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 献血ができる。	⇒ ア 献血者数 人
*⑥成果指標設定の理由と平成22年度目標値設定の根拠	
<ul style="list-style-type: none"> <li>この事業は血液の安定供給の確保を図るためのものであり、指標としては献血者数がふさわしい。</li> <li>新型コロナウイルスの影響等が血液(献血者)不足に拍車を掛ける懸念もあるが、昨年度までの実績を目標とした。</li> </ul>	

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	19年度実績(決算)	20年度実績(決算)	21年度目標(当初予算)	21年度実績(決算)	22年度目標(当初予算)	23年度予定	24年度見込	
④ 活動指標	ア	回	30	31	30	31	30	30	30	
	イ	人	1,450	1,476	1,460	1,320	1,470	1,470	1,470	
⑤ 対象指標	ア	人	37,600	36,118	36,200	36,860	36,200	36,210	36,220	
	イ									
⑥ 成果指標	ア	人	1,253	1,230	1,420	1,127	1,280	1,280	1,280	
	イ									
投資入量	事業内訳	国庫支出金	千円							
		都道府県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円							
		繰入金	千円							
		一般財源	千円					7	7	7
	人件費	(A) 事業費計	千円	0	0	0	0	7	7	7
		(A)のうち指定経費	千円							
		(A)のうち時間外、特勤	千円							
		正規職員従事人数	人	3	1	1	1	1	1	1
延べ業務時間	時間	250	204	200	200	200	200	200		
(B)人件費計	千円	993	816	796	796	796	796	796		
トータルコスト(A)+(B)	千円	993	816	796	796	803	803	803		

総トータルコスト 全体計画 ~ 年度
(期間限定複数年度のみ記載)
0
0
0

事務事業名	献血の推進事業	所属部	健康福祉部	所属課	健康づくり推進課
-------	---------	-----	-------	-----	----------

## 2 評価の部 (SEE)

\*原則は21年度の事後評価、ただし複数年度事業は21年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①21年度目標達成度評価 事務事業の前年度実績は前年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？	<input type="checkbox"/> 達成した	<input checked="" type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因】 <b>■</b> 本貴子
	②22年度目標達成見込み 事務事業の本年度目標値に対して本年度の見込みはついているか？	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり ⇒【理由】 <b>↷</b>	<input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】 <b>↷</b>
有効性評価	③成果の向上余地 次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになってないか？	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <b>↷</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 <b>↷</b>
	④類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある <b>↷</b> (具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <b>↷</b> <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 <b>↷</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <b>↷</b>
効率性評価	⑤事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <b>↷</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 <b>↷</b>
	⑥人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずにより正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <b>↷</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 <b>↷</b>
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <b>↷</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 <b>↷</b>
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化 事務事業のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行出来ないか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <b>↷</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 <b>↷</b>

## 3 評価結果の総括(SEE) ※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

<p>新型インフルエンザの影響からか献血者数が減少した。今後も啓発及び協力依頼に努めたい。</p>
---

## 4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

<p>(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可</p> <p><input type="checkbox"/> 廃止    <input type="checkbox"/> 休止    <input type="checkbox"/> 目的再設定    <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携    <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善)</p> <p><input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善)    <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)</p>	<p>(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上		○		維持					低下			
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上		○																				
	維持																						
	低下																						

## (3) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策

--